

改善箇所説明図 ②



注 は点検する部品を示す

不具合の内容

燃料パイプとフロアアンダーカバーの間隙が少ないため、組付け誤差により燃料パイプがフロアアンダーカバーに接触するものがある。そのため、走行中のフロアアンダーカバーの振動により、燃料パイプが損傷し、最悪の場合、燃料パイプに穴があき燃料が漏れるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、燃料パイプに保護材を取付ける。また、燃料パイプが損傷していた場合は、当該パイプを良品に交換する。

識別

エンジンルーム内バッテリーホルダー固定ボルトの頭に黄色のペイントでマーキングします。